

パラリンピック聖火リレーの実施方法及び千葉市の採火式について

千葉県では、パラリンピック聖火リレーについて、新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、千葉市内における公道での聖火リレー実施（聖火ランナーの走行）を取り止め、出立式会場において無観客での点火セレモニーを実施することとなりました。

なお、千葉市では、特別史跡加曽利貝塚にて「千葉市の火」を起こす採火式を無観客で実施しますので、お知らせします。

1 日程

令和3年8月18日（水）

2 点火セレモニー・出立式（千葉ポートタワー前広場）

公道での聖火リレー実施に代えて、聖火ランナーが県内各市町村で採火した火を一つに集めた「千葉県の火」を繋ぐ点火セレモニーを実施した後、開催都市（東京都）に「千葉県の火」を送り出す出立式を、いずれも関係者のみ無観客で実施します。

なお、聖火リレーの実施方法の変更に伴い、8月18日（水）に予定されていた公道での聖火リレー実施に伴う交通規制は行いません。

3 千葉市の採火式

(1) 日時

令和3年8月18日（水）10:00～10:30

(2) 場所

特別史跡加曽利貝塚（若葉区桜木8-33-1）

(3) 実施方法

日本を代表する縄文時代の遺跡である特別史跡加曽利貝塚において、地元の子どもたちが弓切り式で火を起こす採火式を関係者のみの無観客で行います。

(4) 取材について

取材案内は、後日お知らせします。